

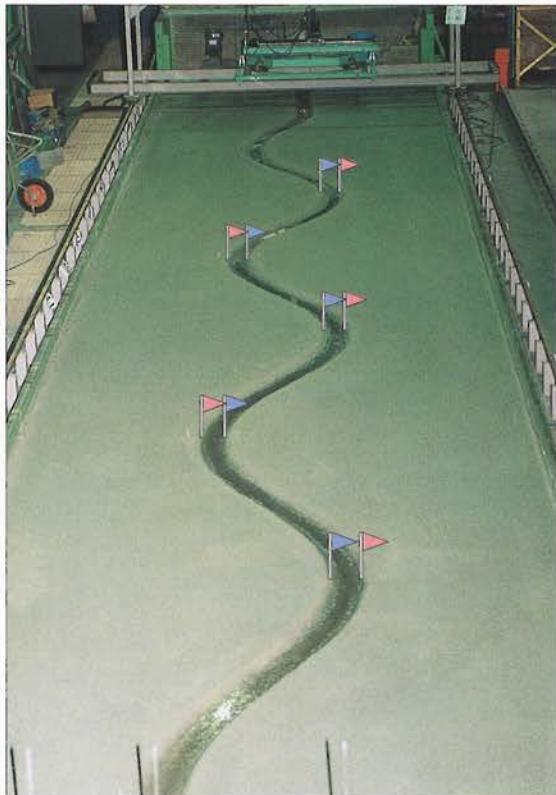
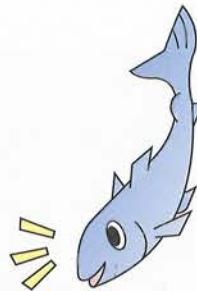
いくしゅんべつがわ こんにちは幾春別川



いわみざわしがいながいくしゅんべつがわへいせいねんさつえい
岩見沢市街を流れる幾春別川（平成7年撮影）



みず 水はどのように流れるのかな？



◆みぞをほってふちにはたを立てて
水を流してみよう。

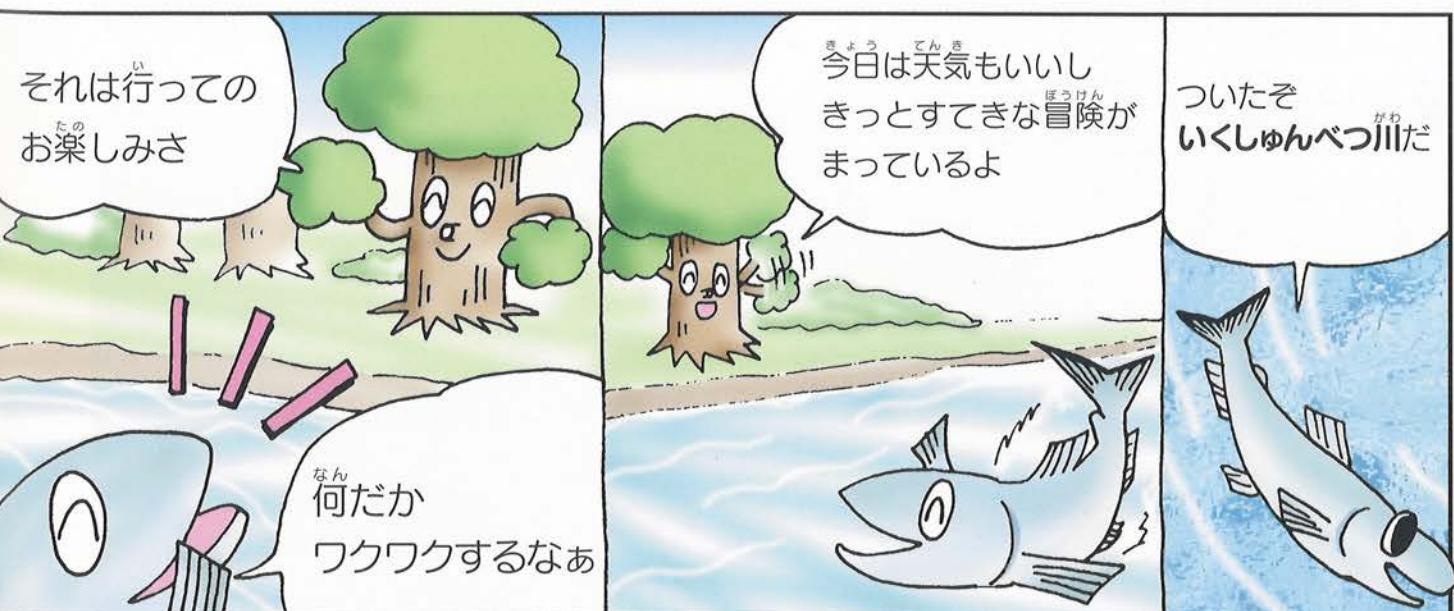
みぞがどのようにかわるかな？

◆水といっしょに粉を流してみよう。
粉はどこにたまるかな？



たくさん水を流すと…

1秒間にペットボトル1本分の
水を6時間流し続けると右の
写真のようになりました。



いくしゅんべつがわ
はる ゆき みず たいふう とき
幾春別川は、春の雪どけ水や台風の時にたくさん雨が降ったりして、洪水をおこして
いました。洪水になると田や畑の農作物が被害を受けたり、家が使えなくなったりして、
たくさん的人が困ってしまいます。そこで、川の水の流れをよくするために曲がっている
場所をまっすぐにし、現在の幾春別川になりました。

そして、今よりも洪水になりにくくするため切替工事が行われ、新しく生まれ変わ
ろうとしています。

なんども洪水になったんだ



みさきし しょうわ ねん がつ にち
三笠市 (昭和37年8月3日)



いりみさわし ほうむいちく しょうわ ねん がつ にち
岩見沢市幌向地区 (昭和56年8月7日)



きたむら しがい しょうわ ねん がつ にち
北村市街 (昭和56年8月6日)

洪水になると、大変なんだ

いえ はたけ 家や畑がダメになってしまふんだね



みさきし
三笠市



いりみさわし
岩見沢市

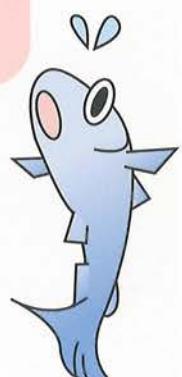


きたむら ちく しょうわ さん がつ にち
北村地区 (昭和56年8月6日)

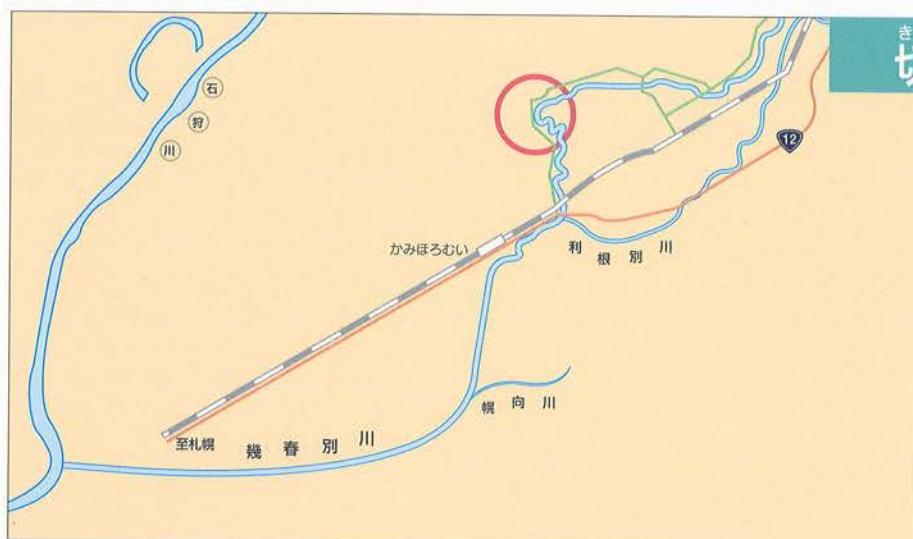
かわ みず だいち
川の水で大地がけずられるんだ



うわあ～
みず ちから
水の力ってすごいんだね
つち はこ
土をけずり、土を運び、
つち
土をつもらせるんだ！

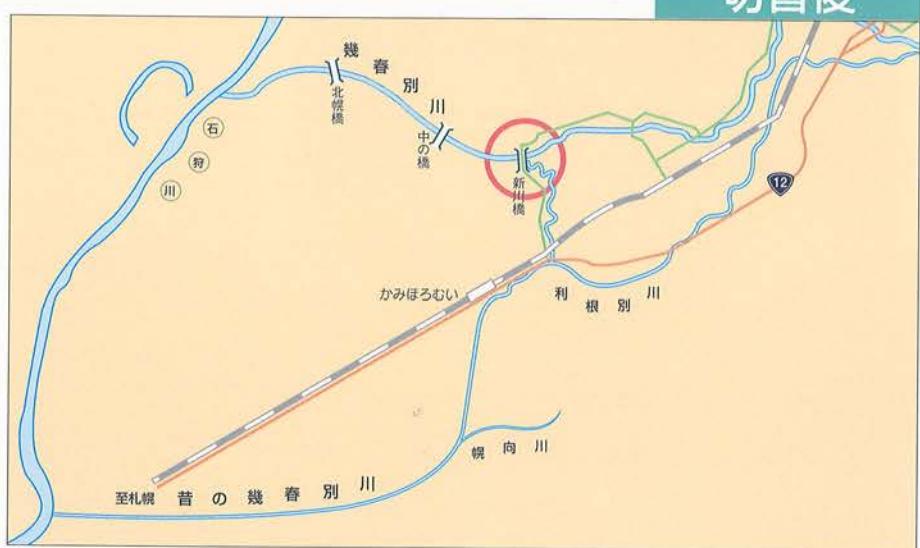


いくしゅんべつがわ むかし いま 幾春別川の昔と今



きりかえまえ 切替前

いくしゅんべつがわ キリカエコウ ジ ショウ
幾春別川の切替工事は昭和16年に始まり、戦争などによって一時中止されたこともありましたが昭和36年によく完成しました。



きりかえご 切替後



きりかえこうじ
切替工事のようす



機械で土を掘っているようす

あたら 新しくなる幾春別川

いま いくしゅんべつがわ きゅう ひ ぱいがわ かわ いしかりがわ なが
今、幾春別川と旧美唄川の2つの川が石狩川に流れこんでいます。

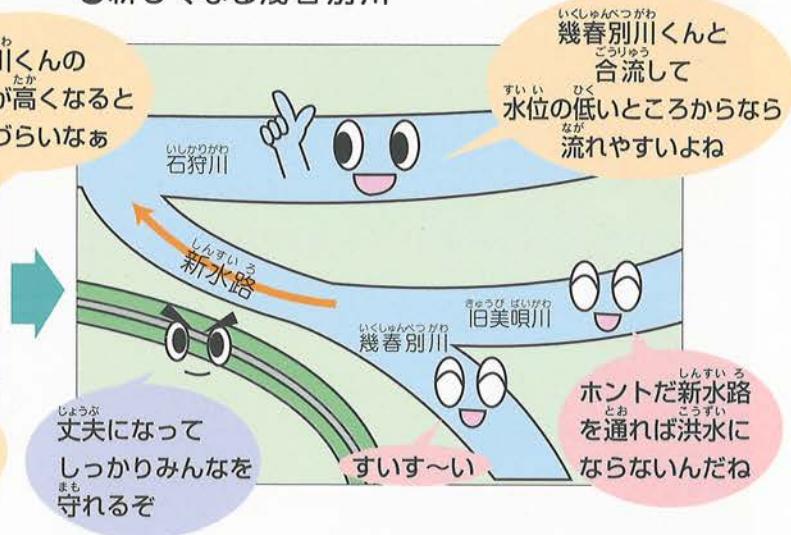
この2つの川は、大雨が降ったときに石狩川の水の量が多くなって流れこめなくなり、
洪水を引き起こしやすくなります。

そこで、幾春別川と旧美唄川の水を、今の合流点よりも水の高さが低い下流に移し、
大雨が降っても石狩川に流れこめるように新しい水路がつくられています。この新水路
の完成は、平成15年頃の予定です。

●今のがわ



●新しくなる幾春別川



かわ なが 川の流れから
なが わたし せいかつ 私たちの生活を
守るために
しんすいう 新水路ができるんだね

